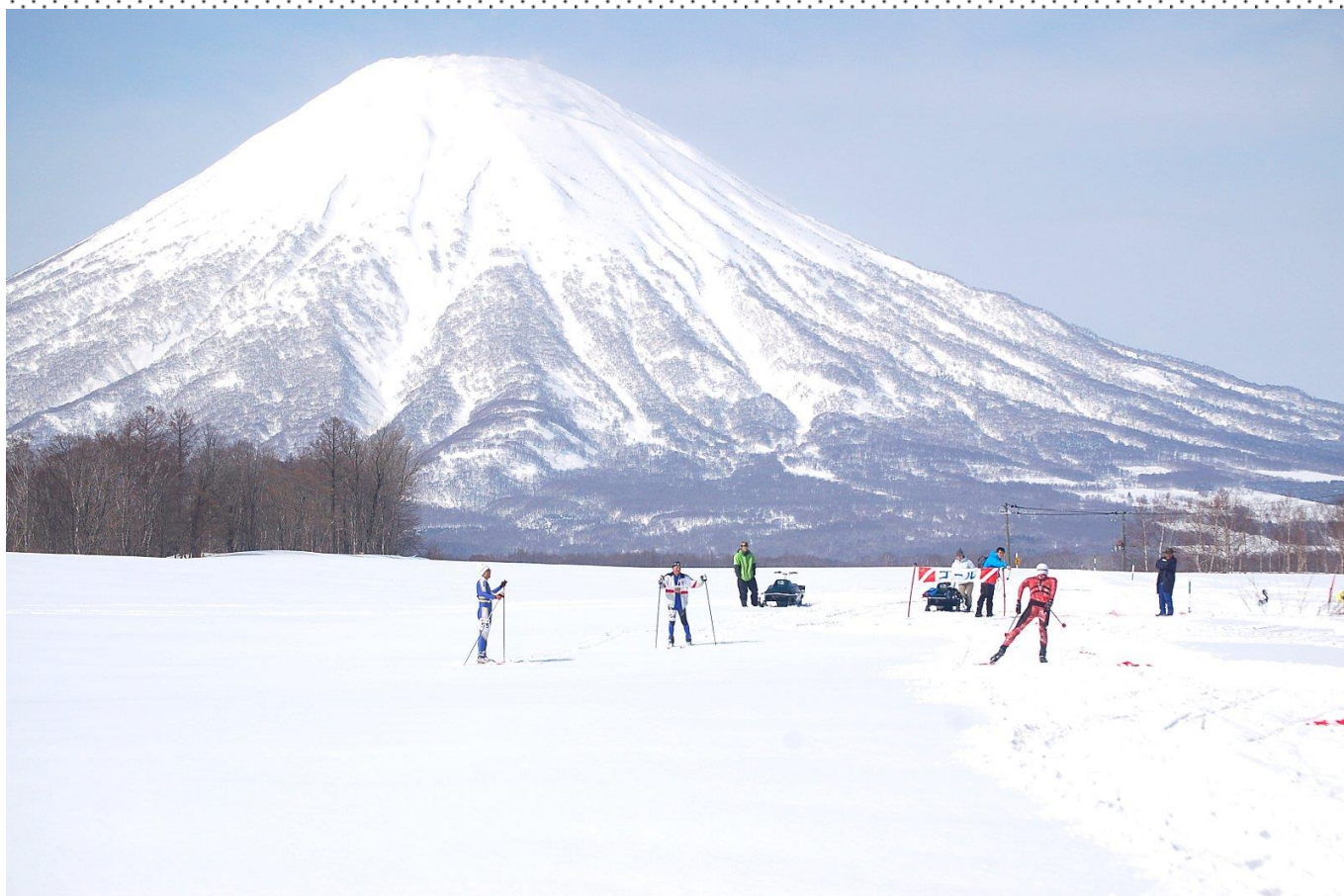


雪の王者！やはり堀江・酒井

木村佳司

全日本スキーオリエンテーリング大会 2013年3月16-17日 北海道留寿都村



羊蹄山に向かってフィニッシュする堀江。圧倒的な速さで後続を引き離した。
この日は晴天。気持ちの良いレース日和となった。



堀江守弘、2年連続2種目制覇

スキーオリエンテーリング
の日本一は堀江と酒井。不動
の二枚看板だ。

2013年3月16-17日(日) 北海道留寿都
全日本スキーオリエンテーリング大会

スプリント男子

| | | |
|--------|---------|----------|
| 1 堀江守弘 | 0:19:53 | Team arc |
| 2 山田敦史 | 0:24:45 | 青葉会 |
| 3 東井 透 | 0:27:03 | 札幌市 |

スプリント女子

| | | |
|---------|---------|-----------|
| 1 酒井佳子 | 0:19:23 | TEAM SKIO |
| 2 白鳥桂子 | 0:27:52 | 水簫刈 |
| 3 大里真理子 | 0:30:46 | Team arc |

ミドル男子

| | | |
|--------|---------|----------|
| 1 堀江守弘 | 0:54:00 | Team arc |
| 2 山田敦史 | 1:00:17 | 青葉会 |
| 3 東井 透 | 1:12:08 | 札幌市 |

ミドル女子

| | | |
|---------|---------|-----------|
| 1 酒井佳子 | 0:50:20 | TEAM SKIO |
| 2 白鳥桂子 | 0:59:00 | 水簫刈 |
| 3 大里真理子 | 1:25:26 | Team arc |

男子リレー優勝 東京 1:25:51

大里真理子/柴田達真/堀江守弘

女子リレー優勝 北海道 1:28:14

白鳥桂子/酒井佳子/島貫なつみ

日本選手権の必要性

スキーオリエンテーリングの全日本大会も今回で第二回となった。日本はスキーオリエンテーリングの世界選手権に選手を送り続け、2009年には世界選手権大会を北海道で開催した。昨年まで日本選手権が無かったことが不思議なくらいだった。

しかし事実上の日本選手権はずっと行われていた。それはスキーオリエンテーリング研究会が山形県を中心にずっと開催してきた J-CUP 大会である。国内の有力選手がほぼ全員参加していた。

堀江・酒井は今までの J-CUP で勝ち続けてきた。しかし国際的、社会的な価値観の中では日本選手権者とは認められないのが現実だった。

では彼らをきちんと日本一であることを認めるイベントを開催しよう。そ

の声に JOA が賛同して開催されたのが、昨年の全日本スキーオリエンテーリング大会である。今回はその第二回目の大会である。

期待通り、堀江守弘・酒井佳子の両名は 2 日間とも素晴らしいパフォーマンスを発揮し、圧倒的な差をつけて二冠を制覇した。

日本オリエンテーリング協会会長の山西氏もこの大会に駆けつけ、観戦、表彰を行った。羊蹄山の美しい姿が、山西会長の故郷にある伯耆大山の姿と重なって見えたという。



日本女子のエース酒井佳子
今回も二冠を達成

男女一騎打ちリレー

今回のリレーは男女同じコースで競われたが、あやうく男子チーム「東京都」が女子チーム「北海道」に敗れるところだった。

世界選手権代表経験者だけで構成された女子チーム「北海道」はショートコース、ミドルコースのタイムで男子「東京都」を上回った。もしかして、もしかして・・・とギャラリーが待ちうける最終コントロールに向かって、ナロートラックを弾丸のように滑り降りてきたのは東京都の堀江だった。堀江の滑りひとつで東京は北海道に 2 分半の差で競り勝ち、男子チームの面目を保ったのだ。

リレーのロングコースは今まで 2009 年の世界選手権でしか使ったことのない山の高いところを使ったタフなコース。これがもう少し短ければ・・・タフ

さが少ないコースなら・・・堀江の逆転も難しかったのだろう。



北海道チーム。1 走・白鳥桂子から 2 走の酒井佳子へとチェンジオーバー

リレーの昨年優勝は長野県チームだったが、今年はメンバーが揃わずに未出走となった。さすがにカザフスタンで行われた世界選手権の直後では無理もないだろう。来年、世界選手権はお休みの年。来年のスキー0の都道府県対抗リレーはもっと盛り上がるだろう。



北海道チーム。2 走・酒井佳子からアンカーの島貫なつみへとチェンジオーバー

さながら雪上遊園地

春の締まった雪の上にさらりと載ったパウダースノー。大雪原をどこまでも自由に滑ってゆけるフィールドがそこにはあった。この自由なキャンパスにナスカのように地上に刻まれたモビルトラック（雪道）を使ってオリエン

テーリング競技が行われた。これだけでも雪上遊園地の気分たっぷりなのに加えて、大会にはさまざまな仕掛けがあった。

スプリントのスタート地区への輸送は、フィニッシュ近くにあるスキーリフトを使って移動する。

ミドルでは参加者全員をマイクロバスに寄せ、20 分走ったゴルフ場がテレビン。行き先も詳しく知らされずにバス輸送されるのは、さながらミステリーツアーのようだ。



東京都の 3 選手によるトレイン滑走

スノーリゾートのルーツは、スキー・スノーボードのほかにも様々な雪遊びを提供している。小規模ではあるがスキーオリエンテーリングもルーツのアクティビティ・イベントの一つとも言えるだろう。

来年もおそらくルーツでスキーオリエンテーリングが行われるだろう。その時は、スキーオリエンテーリングだけでなく、リゾートライフや他のアクティビティを含めて冬の楽しさを味わってほしい。（木村佳司）



男子リレー優勝の「東京都」左から堀江・大里・柴田・（斉藤：東京都理事が応援）